

## 第14章 自転車損害賠償責任保険等への加入【問47～問48】

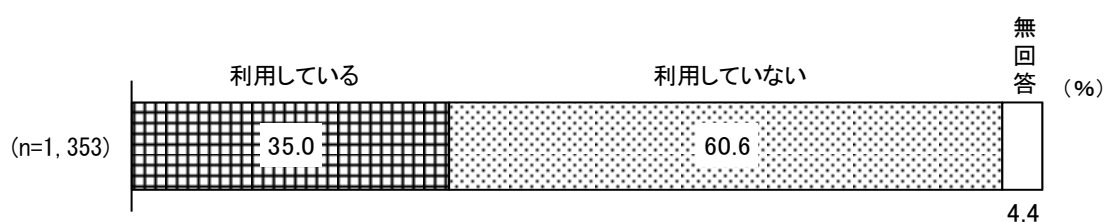
### 1 自転車の利用状況【問47】

#### 【全体の状況】

通勤や通学、その他日常生活で自転車を利用しているか尋ねたところ、「利用している」が35.0%であった。

一方、「利用していない」は、60.6%であった。(図表14-1-1)

図表14-1-1 自転車の利用状況



#### 【地域別の状況】

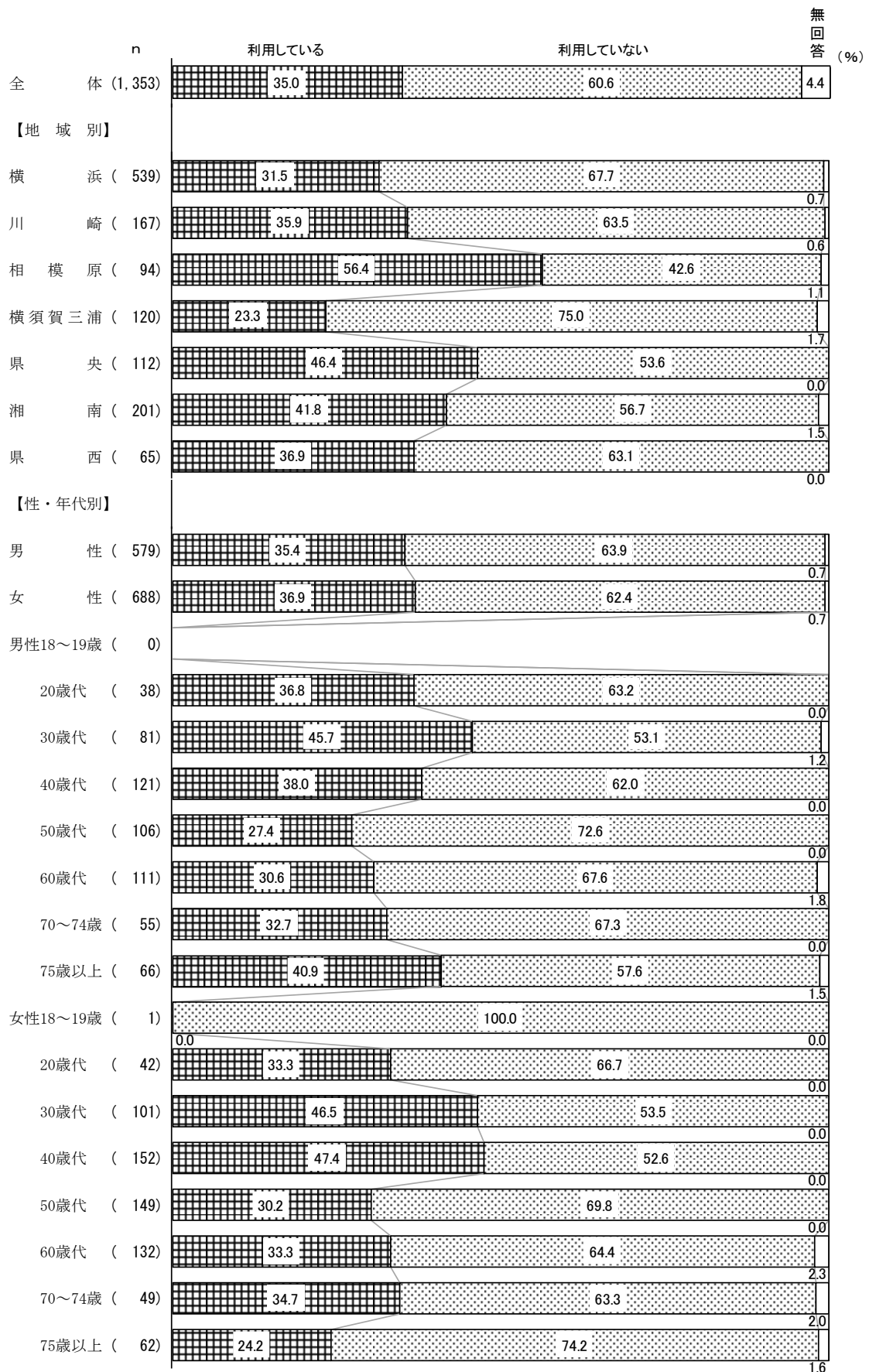
地域別にみると、「利用している」は、相模原が56.4%で最も多く、次いで県央が46.4%であった。一方、「利用していない」は、横須賀三浦が75.0%で最も多かった。(図表14-1-2)

#### 【性・年代別の状況】

性・年代別にみると、「利用している」は、女性の40歳代が47.4%で最も多く、次いで女性の30歳代が46.5%であった。

一方、「利用していない」は、男性の50歳代(72.6%)と女性の75歳以上(74.2%)がともに7割台であった。(図表14-1-2)

図表14-1-2 自転車の利用状況—地域別、性・年代別



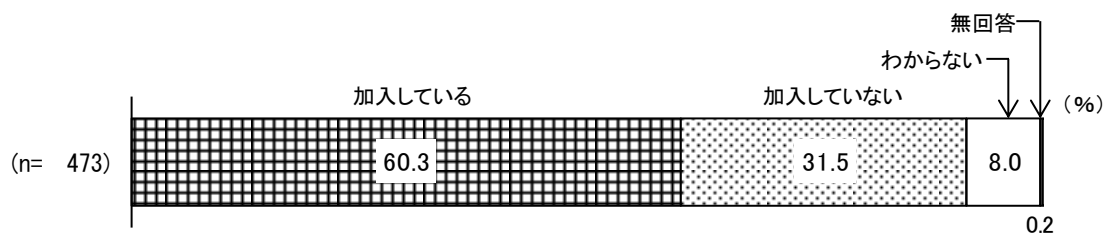
## 2 自転車損害賠償責任保険等への加入状況【問47-1】

### 【全体の状況】

自転車の利用状況（問47）で、「利用している」と回答した473人に、自転車利用中に事故を起こした際に、相手方の損害を賠償することができる保険（自転車損害賠償責任保険等）に加入しているか尋ねたところ、「加入している」が60.3%であった。

一方、「加入していない」は、31.5%であった。（図表14-2-1）

図表14-2-1 自転車損害賠償責任保険等への加入状況



### 【地域別の状況】

地域別にみると、「加入している」は、相模原が71.7%で最も多かった。

一方、「加入していない」は、サンプル数の少ない県西を除くと、県央が40.4%で最も多かった。

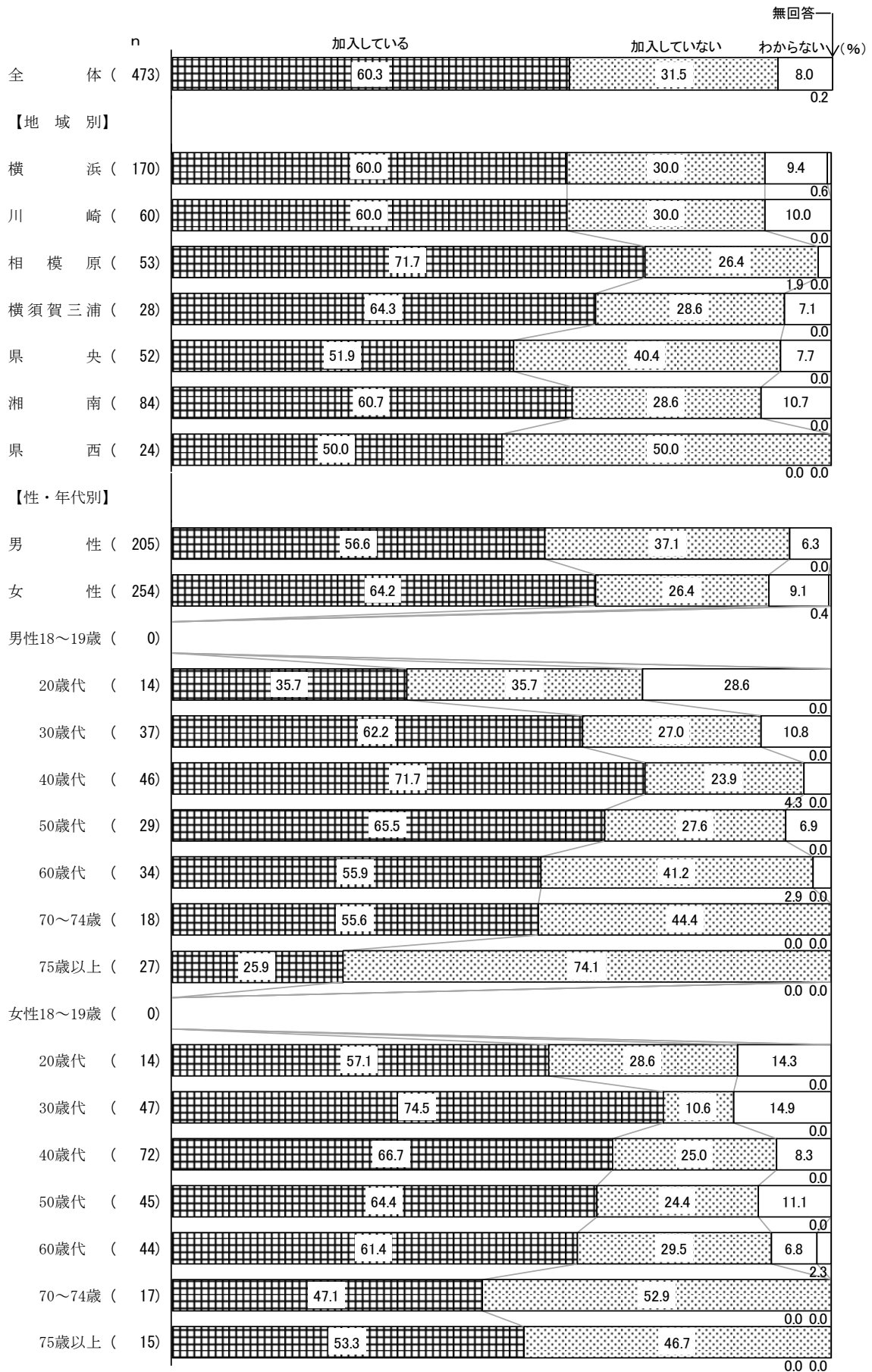
（図表14-2-2）

### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「加入していない」は、男性（37.1%）が女性（26.4%）を10.7ポイント上回った。

性・年代別にみると、「加入している」は、男性の40歳代（71.7%）と女性の30歳代（74.5%）がともに7割を超えた。（図表14-2-2）

図表14-2-2 自転車損害賠償責任保険等への加入状況—地域別、性・年代別



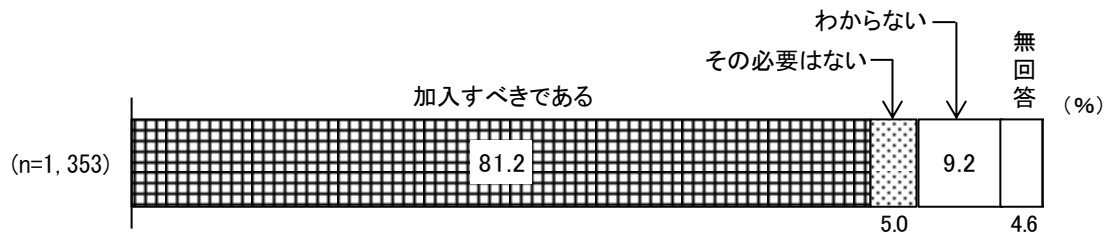
### 3 自転車損害賠償責任保険等に参加することについての考え【問48】

#### 【全体の状況】

すべての自転車利用者が自転車損害賠償責任保険等に参加することについてどう思うか尋ねたところ、「加入すべきである」が81.2%であった。

一方、「その必要はない」は、5.0%であった。(図表14-3-1)

図表14-3-1 自転車損害賠償責任保険等に参加することについての考え



#### 【地域別の状況】

地域別にみると、「加入すべきである」は、全地域（80.0%～86.8%）で8割以上であった。なお、「その必要はない」は、全地域（2.5%～9.2%）で1割に満たなかった。(図表14-3-2)

#### 【性・年代別の状況】

性・年代別にみると、「加入すべきである」は、女性の50歳代・60歳代がともに88.6%であった。一方、「その必要はない」は、男女ともに20歳代（男性15.8%、女性14.3%）が最も多かった。

(図表14-3-2)

図表14-3-2 自転車損害賠償責任保険等に参加することについての考え—地域別、性・年代別

